

## これまでの本校における感染症拡大防止の取組（令和3年1月18日現在）

福岡県立福島高等学校長

本校では、文部科学省及び県教育委員会による通知に基づく対策に、本校独自の取組を加えながら、以下のような感染症対策を行っています。

- 1 毎朝、自宅での健康状態の確認（検温等）を徹底 ⇒ 職員が生徒昇降口で確認
- 2 発熱・のどの痛み・せきなどの風邪症状がみられる場合は自宅で休養
- 3 毎朝SHRで「健康観察シート」の記入
- 4 マスクの適切な着用の徹底
- 5 手洗いなど手指消毒の徹底
- 6 サーキュレーターを活用した教室の換気の徹底（対角線上の2方向を開けて）  
（※冬季の授業中においては、防寒着の着用を認める）
- 7 教卓に飛沫拡散防止のためのアクリルスクリーンを設置
- 8 面談等の際は飛沫拡散防止のためのアクリルスクリーン・パーティションを活用
- 9 机・ドアノブ・蛇口等、学校施設の消毒（毎日定期的に実施）
- 10 身体的距離の確保徹底の指導  
（※授業・HR等での指導に加え、昇降口・教室・廊下・トイレ等、校内掲示物による啓発）
- 11 食堂の座席配置の変更（座席の間隔拡大、対面席の撤去等）
- 12 授業展開における感染防止策  
（※3つの密を避けることを中心に、各教科の特徴を踏まえて対応）